

『大学入試の基礎知識（センター試験）』

大学入試はそれほど遠い先のことではありません。2年後には「センター試験」から「大学入学共通テスト」と変わりますが基本的なところは変わりません。では今のセンター試験とはどういうもののでしょうか？実際の試験は1月に行われますが申し込みは、秋10月です。高校でまとめて提出するため、校内締切は9月になります。



大学入試センター試験とは

「センター試験」は、独立行政法人大学入試センターと、センター試験の成績を利用する大学が共同して実施する入試です。国公立の4年制大学、短大に入学を希望する受験生を対象に、高校の基礎レベルの学習内容が出題されます。

国公立大を目指す受験生は、ほとんどの場合、1次試験としてセンター試験が課され、センター試験の成績と個別試験(2次試験)の成績をもとに合格者を選抜します。私立大においても、約9割の大学で定員の一部を募集するにあたりセンター試験を利用しています。

出題教科・科目等

5教科30科目の中から自分の志望する国公立大、短大の学部・学科が指定する教科・科目を選択して受験します。国公立大入試では、約9割の国立大で5教科7(8)科目が課されますので、国公立大志望者は、センター試験は5教科7(8)科目必須として対策を立てることが必要です。

【2019年度 大学入試センター試験時間割】

試験日	教科	科目	試験時間		配点
第1日 1/19(土)	地理歴史 公民	「世界史A」、「世界史B」 「日本史A」、「日本史B」 「地理A」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」	【1科目受験】 10:40～11:40	【2科目受験】 第1解答科目 9:30～10:30 第2解答科目 10:40～11:40	【1科目受験】 100点 【2科目受験】 200点
		国語	「国語」	13:00～14:20	200点
	外国語	「英語」、「ドイツ語」	【筆記】15:10～16:30		【筆記】200点
		「フランス語」、「中国語」 「韓国語」	【リスニング】英語のみ 17:10～18:10 ※音声問題解答時間は30分間		【リスニング】50点

試験日	教科	科目	試験時間	配点
1/20 (日)	理科①	「物理基礎」、「化学基礎」 「生物基礎」、「地学基礎」	9:30～10:30	【2科目受験】100点
	数学①	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」	11:20～12:20	100点
	数学②	「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	13:40～14:40	100点
	理科②	「物理」、「化学」 「生物」、「地学」	【1科目受験】 16:40～17:40	【2科目受験】 第1解答科目 15:30～16:30 第2解答科目 16:40～17:40

※「地理歴史、公民」では同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択することはできない。

※「地理歴史、公民」では受験する科目数を、理科では科目の選択方法を出願時に申し出ること。

※外国語の英語以外の科目、数学②の「数学Ⅱ」と「数学Ⅱ・数学B」以外の科目を受験希望の場合は出願時に申し出ること。

※理科①は1科目のみの受験は認めない。

大学入学共通テスト

現在のセンター試験は2020年度入試で終わり、2021年度入試からは「大学入学共通テスト」(以下「共通テスト」)に変わります。以前も伝えましたがセンター試験から大きく変わる点は、下記の3点です。

1. 国語(現代文)と数学(数学Ⅰ及び数学Ⅰ・A)で記述式問題を導入する。
2. 英語で4技能(読む、書く、聞く、話す)を評価するために、民間の英語4技能資格・検定試験を「英語認定試験」として、共通テストの英語と併用する。
3. 思考力、判断力、表現力をいっそう重視した作問のためにマークシート式問題の改善を行う。(当てはまる選択肢をすべて選択する問題、解答が前問の問題と連動して正答の組み合わせが複数ある問題など)

センター試験の内容は、1～2年の学習内容で対応できる部分が多くあります。「毎日のすべての科目内容が大切！」高校で学ぶあらゆる分野の知識が問題理解に必要です。また、科目が減ると1科目の比重が重くなり、科目数が増えると1科目の比重が軽くなり、多少のミスも挽回できます。

英語外部検定試験

大学入学共通テストでは、高3の「4月から12月の間の2回まで」の試験を自分で選び、事前登録します。どうやって選びますか？1・2年のうちに検定試験を経験しておくといいのですが7種類のテストをすべて学校で行うことはできません。本校では「英検」「GTEC」の2種類を授業でも扱い、演習を重ねてきました。自分にあった試験はどのようなタイプか見極め少しでも早く対策に取り組みましょう。多くの大学がCEFRのA2レベル(英検準2級)を出願要件にし、難関校はB1レベル(英検2級)以上を求めてくると予想されています。詳しくは各大学の発表を確認してください。

今から、『逆算』して計画を立て、目標に向かっていきましょう！